

フラワーセンター【11月の花】

2023年11月1日

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。

いわき市フラワーセンターMAP

■ 案内板 ■ 温室 ■ トイレ ■ あずまや



①メキシカンブッシュセージ (イングリッシュガーデン)



シソ科 宿根草 原産：メキシコ・中央アメリカ

花びらは白色や淡いピンクで、がくからよっさりと伸びるようにつきます。がくは紫色でフェルト生地のような毛が生えて軟らかい雰囲気を持ち、花びらよりも印象に残ります。穂はきれいな紫色に見え、アメジストセージやベルベットセージの別名もあります。

②秋バラ (バラ園)



バラ科 落葉低木 原産：北半球各地

秋バラは開花に理想的な気温になる為、到花日数が長くなり、貯蔵養分が増えているが鮮やかになり、香りも強まります。しかも気温の高い春に比べ剪定後の芽の動きがまちまちなので、開花時期が長く、霜が降りるまで楽しめます。

③サンシュユ (実) (イングリッシュガーデン東側)



ミズキ科 落葉小高木 原産：朝鮮半島

主な開花期は3月から4月上旬で、葉が芽吹く前に5mmほどの黄色い小花を枝いっぱいに咲かせます。サンシュユの名前は中国名の「山茱萸」を音読みにしたものです。茱萸はグミのことを指し、その通り形・色・大きさなどグミに似た橢円形で光沢のある果実を付けます。

④サザンカ (園内各所)



ツバキ科 常緑小高木 原産：日本

園芸品種の花色は、白のほか紅、桃ほかしなど濃淡はさまざまです。花の形は、一重、八重、千重、獅子咲きなど、大きさも直径10cmを超える大輪から小さなものまで多彩です。

⑤マーガレットコスモス (冷室前)



キク科 多年草 原産：南アフリカ

マーガレットやユリオプスデージーに似た花を咲かせます。花が咲く時期が夏から冬に掛けてと、マーガレットやユリオプスデージーと違います。多年草で夏の暑さに強く、ある程度の耐寒性もあるので毎年花を咲かせることもできます。

⑥コスモス (正門スロープ沿い花壇)



クマツツラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ

巨大輪で花径8cm位、花色は白、赤、桃等色彩豊かで切り花・花壇に好適です。細い茎から末々に清らかな花が咲き乱れ、夏から秋に咲く花草花の中でも親しまれています。栽培容易で手軽に楽しめます。

⑦ピラカンサ (フラワーライフ館～レストハウス通路沿)



バラ科 常緑低木 原産：ヨーロッパ東南部、アジア

春西井祭花を咲かせ、秋から冬にかけて赤や黄色のつやかな果実を付けます。果実は重さで枝がしなるほどたくさん付け、緑色の葉とのコントラストが非常にきれいです。